

小学校 低 学年<1-(1)>

学年	1年	時間	体育 「みんな あつまれ」集合・整列	時期	年間を通じて体育の授業で	時数	初め頃は10分→5分
目標	集合、整頓、列の増減などの行動の仕方を身に付け、地震や火災等いつ起こるか分からない突然の災害時にも能率的で安全な集団としての行動ができるようにする。						
資料・準備	ストップウォッチ（必要な場合）、音楽が流せる機器または笛						

展開 <第1時のはじめの10分～15分程度>

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
導入	1 いろいろな並び方の学習をすることを ◇地震や火災など突然の災害時でも役立ついろいろな並び方の勉強をしましょう。どんな並び方を知っていますか。 ・1列、2列 ・男子の列と女子の列 ・背の順 ・生まれ順 ・出席順	○地震や火災など、いつ起きるか分からない突然の災害時でも、素早く集合し、全員がいることを確認できるように練習を重ねていくことの必要性を知らせる。 ○多くの並び方を一度に学習させるのではなく、1時間に一つの並び方を学習させ、練習を行い定着させていくことを伝える。
展開	2 実際に並び方に挑戦する。 ◇今日は、男子と女子別々に背の順に並んでみましょう。 ◇前の人と後ろの人が誰か覚えておきましょう。 ◇練習をしてみましょう。	○念のため、身体測定の身長測定値を準備しておき、支援する。 ○自分の前後の人を覚えることで、早く並べ、いない人を見つけやすいので、必ず覚えるよう指示する。 ☆本時に学習した並び方で、順番を間違えずに集合、整列できたか。
まとめ	3 学習した並び方で整列する。 ◇音楽が聞こえている間は、体育館を自由にスキップで動いてください。音楽がストップしたら、押さず、走らず、しゃべらず（おはし）に、さっき練習した列になってみましょう。	○本時の集合・整列のまとめとし、この後、本時のメインの学習につなげる。 ○ストップウォッチで計測してみるのもよい。 ☆本時に学習した並び方で、素早く集合、整列ができたか。

展開 <第2時のはじめの10分～15分程度>

	学習活動と内容 主な発問・指示(◇) 予想される児童の反応(・)	指導上の留意点 支援(○) 評価(☆)
展開	1 並び方に挑戦する。 ◇今日は、男子と女子別々に生まれ順に並んでみましょう。 4月生まれの人、5月生まれの人、・・・。 ◇前の人と後ろの人が誰か覚えておきましょう。	○子どもたちが、互いに自分の生年月日を言ったり、友達の生年月日を尋ねたりしながら列を作るよう助ける。 ○並び終わったら、並んだ順に大きい声で生まれ月日を言い、全員で答え合わせをする。 ○自分の前後の人を覚えることで、早く並べ、いない人を見つけやすいので、必ず覚えるよう指示する。 ☆学習した並び方で、順番を間違えずに集合、整列できたか。
まとめ	2 学習した並び方で整列する。 ◇音楽が聞こえている間は、体育館を自由にスキップで動いてください。音楽がストップしたら、押さず、走らず、しゃべらず（おはし）に、さっき練習した列になってみましょう。	○突然の災害時に素早く並ぶ学習であることを確認する。 ○本時の集合・整列のまとめとし、この後、本時のメインの学習につなげる。 ○ストップウォッチで計測してみるのもよい。 ☆本時に学習した並び方で、素早く集合、整列ができたか。

<第3時以降のはじめ5分～10分程度。徐々に短時間で>

並べるようになったら、押さず、走らず、しゃべらず（おはし）に注意させながら、災害はいつ起こるか分からないことを意識させて繰り返し学習中の集合・整列場面で活用する。その際、ストップウォッチでの計測は続けて行うとよい。

関連する教科・領域等	全教科・領域
協力団体	